



令和6年1月15日  
午前10時00分発表

## 広 報 資 料

問い合わせ先  
稚内海上保安部  
次長 狩野 建司  
TEL 0162-22-0118

### 令和5年における海難発生状況について（速報値）

令和5年に稚内海上保安部管内で発生した海難発生状況について取りまとめましたのでお知らせします。

#### ◇船舶海難

船舶海難の隻数は7隻（前年比7隻増）

このうち船舶海難による死亡者・行方不明者は0人（前年比増減なし）

#### ◇人身海難

人身海難者数は9人（前年比3人減）

このうち人身海難による死亡者・行方不明者は4人（前年比1人増）

※ 過去5年間の海難発生状況は別紙1のとおり

- 1 船舶海難の発生状況（詳細は別紙2-1のとおり）  
船舶海難の隻数は7隻で前年と比べ7隻増でした。  
船種別では、プレジャーボートが最も多い4隻でした。
- 2 人身海難の発生状況（詳細は別紙2-2～2-5のとおり）  
人身海難者数は9人で前年と比べ3人減となりました。  
事故種別では、船舶海難によらない乗船者の人身海難者数5人（前年

5人減)、マリンレジャーに伴う海浜事故者数1人(前年比増減なし)、マリンレジャー以外の海浜事故者数3人(前年比2人増)でした。

### 3 令和5年に発生した海難の傾向

船舶海難の7隻うち4隻がプレジャーボートによる海難であり、そのうち2隻が操船技能不足による海難でした。また、人身海難の9人中4人が漁業者による事故であり、全員が船舶海難によらない乗船者の人身海難(作業中の負傷、海中転落)でした。

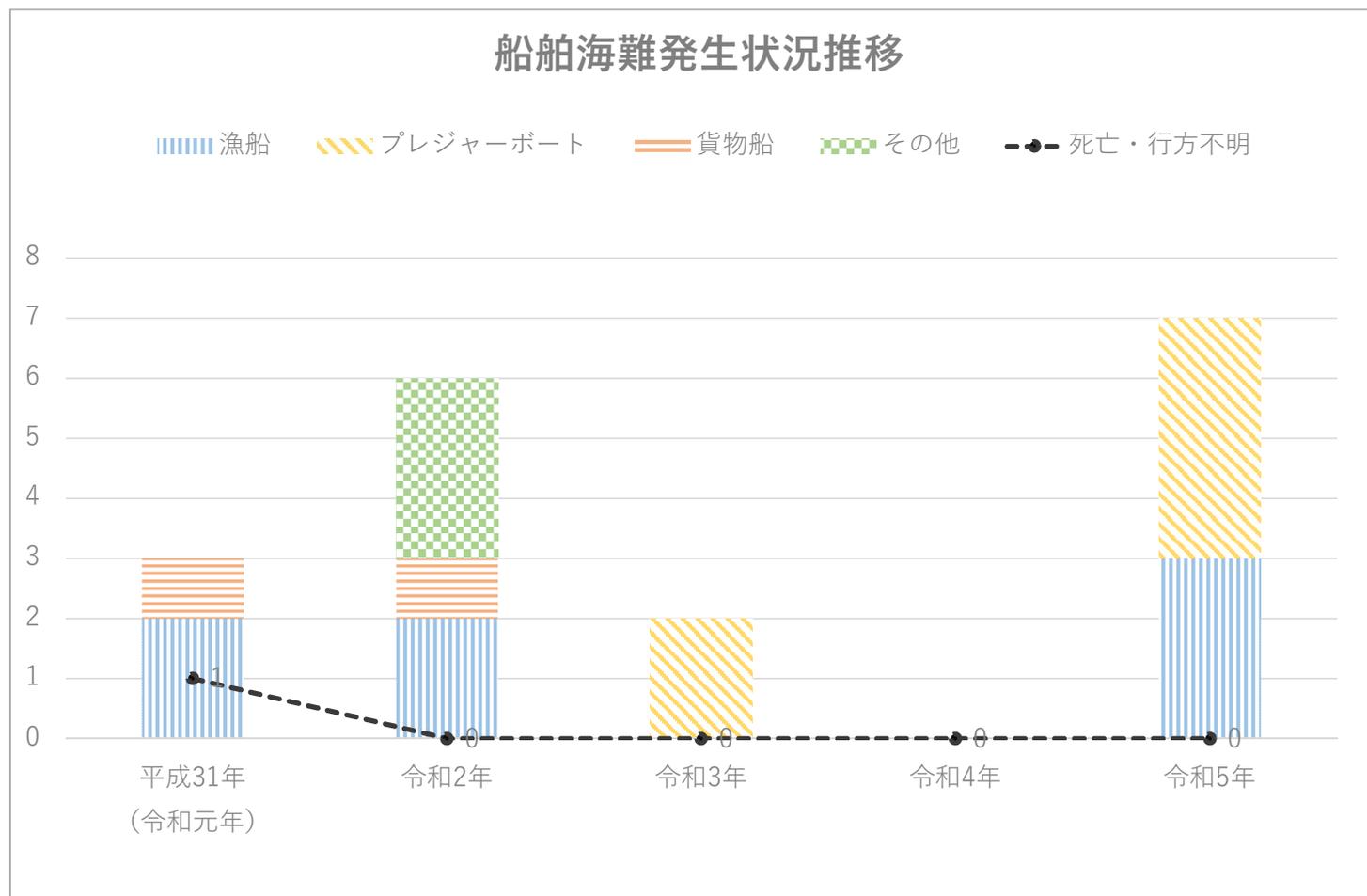
### 4 海難防止のポイント

船舶海難、人身海難を防ぐため、次のことに注意して下さい。

- (1) 甲板上では常時ライフジャケットを着用し、作業中や釣り中も常時見張りを徹底する。
- (2) 慣れた作業であっても絶対に油断しない。
- (3) その場に適した滑りにくい靴を着用する。
- (4) 出航前には必ず機関や燃料等を確認する。
- (5) 海に行くときは、行き先や帰宅時間を予め家族等に知らせ、漁業者はなるべく集団で操業する。
- (6) 最新の気象・海象を入手し、荒天が予想される場合は出航を取り止める。
- (7) SUP 等のマリンレジャーを行う際は必要な基本技術を身につけましょう。

稚内海上保安部では引き続き船舶海難、人身海難の未然防止のため、船舶やマリンレジャー愛好者等への安全推進活動を実施していきます。

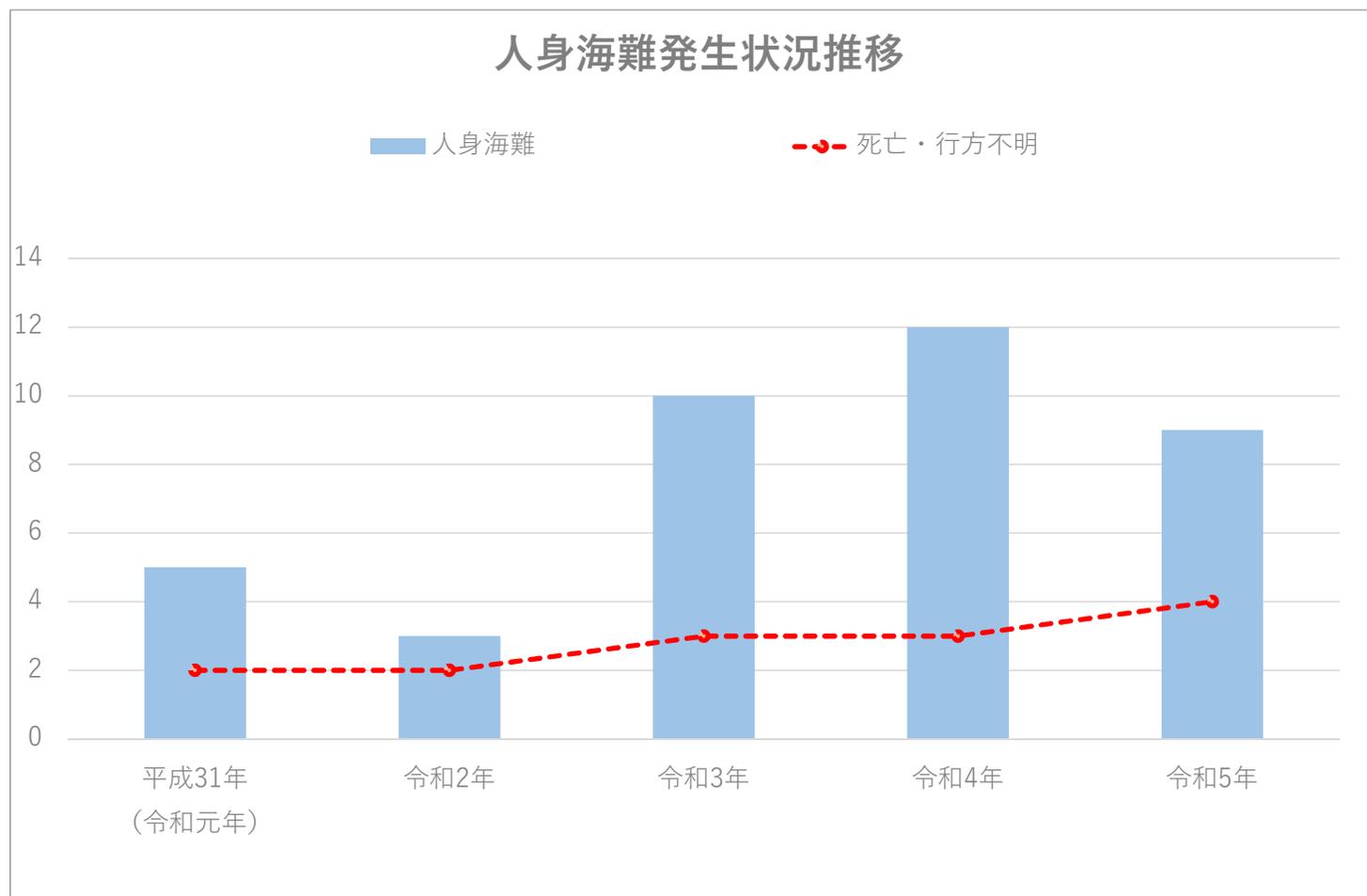
※ 上記は発表時の数値であり、今後、原因等を精査した結果によって変わる場合があります。



#### ◎船舶海難発生状況

船舶海難の隻数は7隻で前年と比べ7隻増加しました。

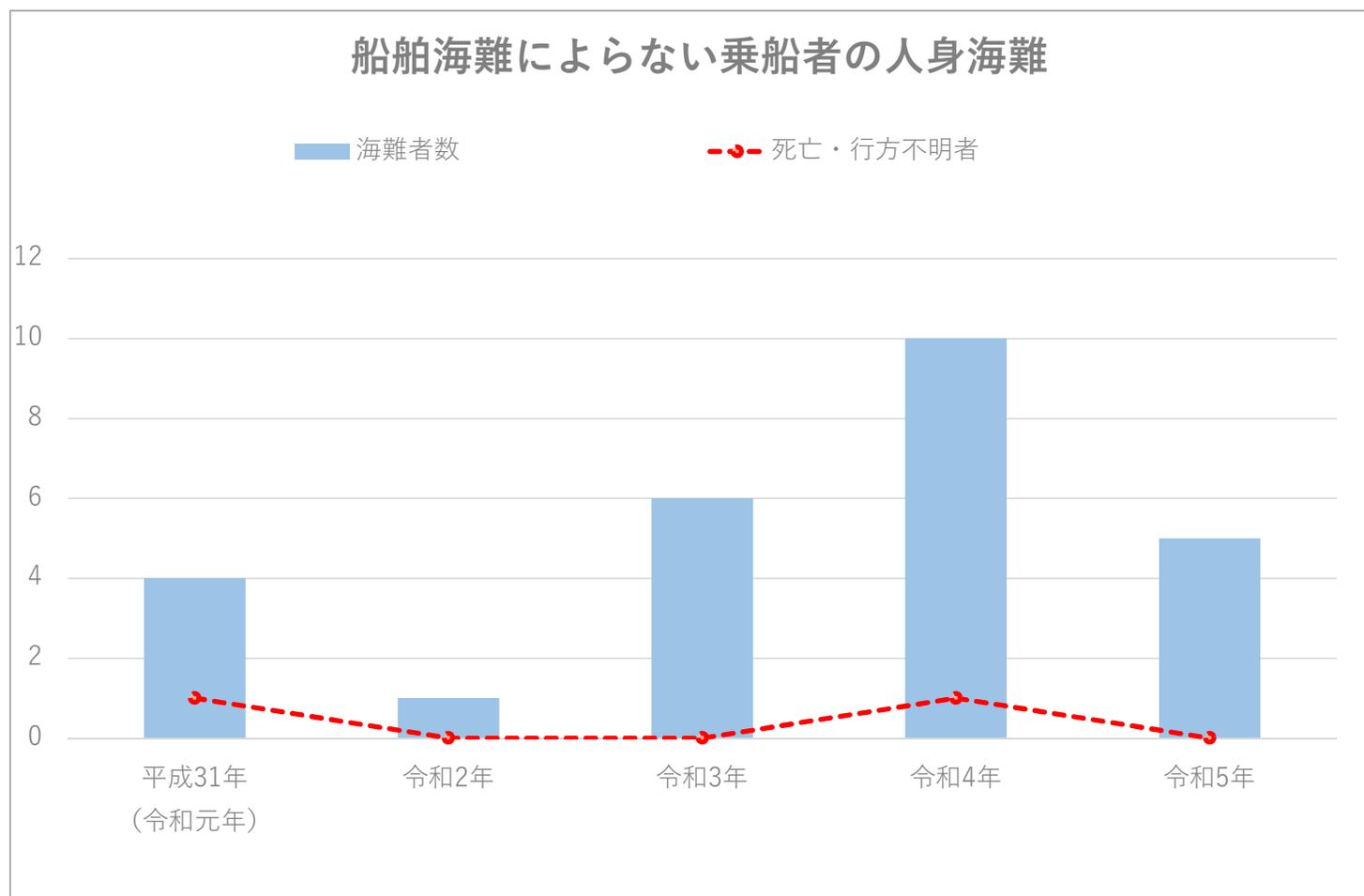
また、船舶海難による死亡者数は0人で、前年と比較し増減はありませんでした。



#### ◎人身海難発生状況

人身海難の件数は9件で前年と比較して3件減少しました。

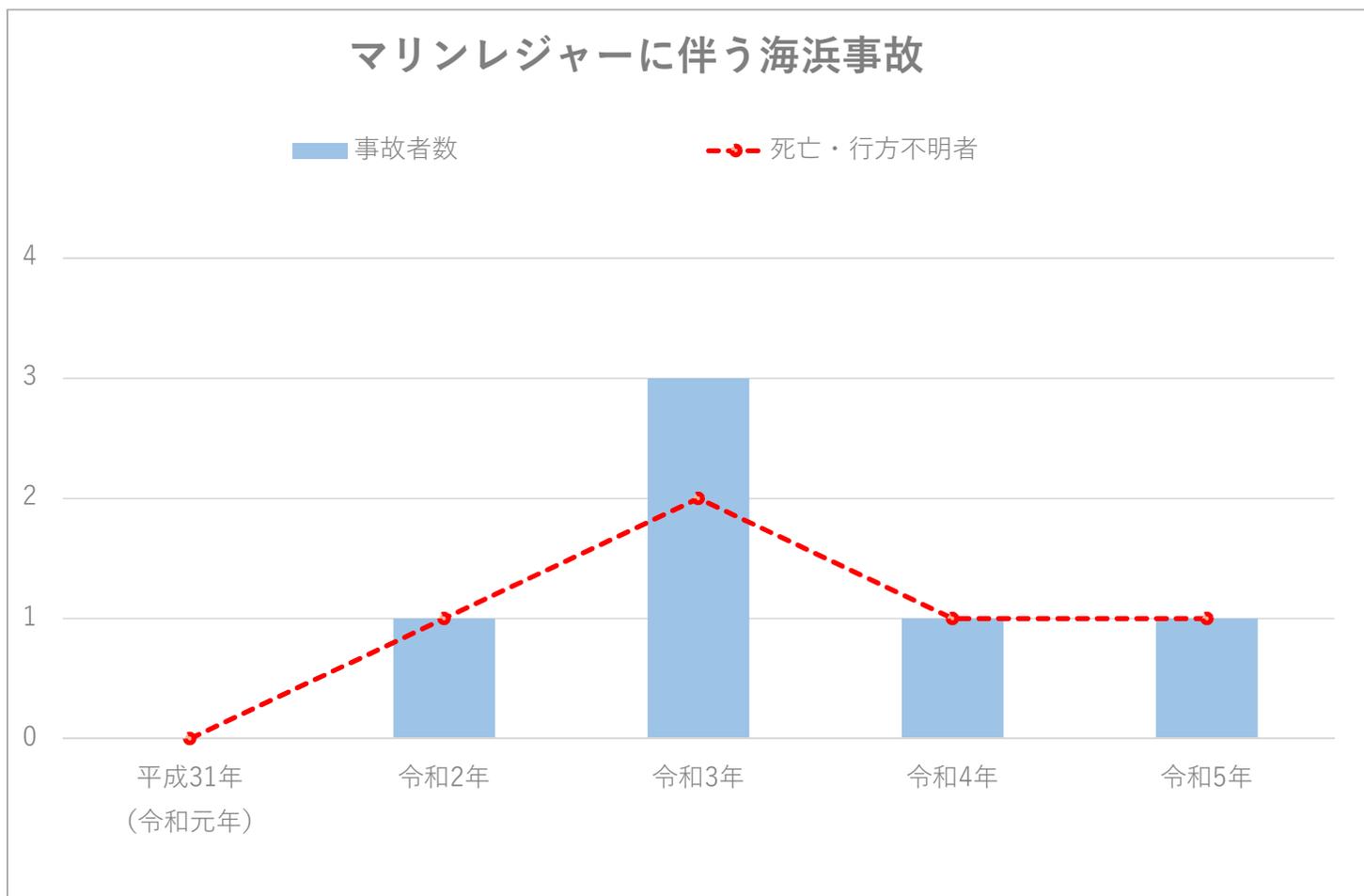
また、人身海難による死亡者数は4人で、前年と比較して1人増加しました。



#### ◎船舶海難によらない乗船者の人身海難

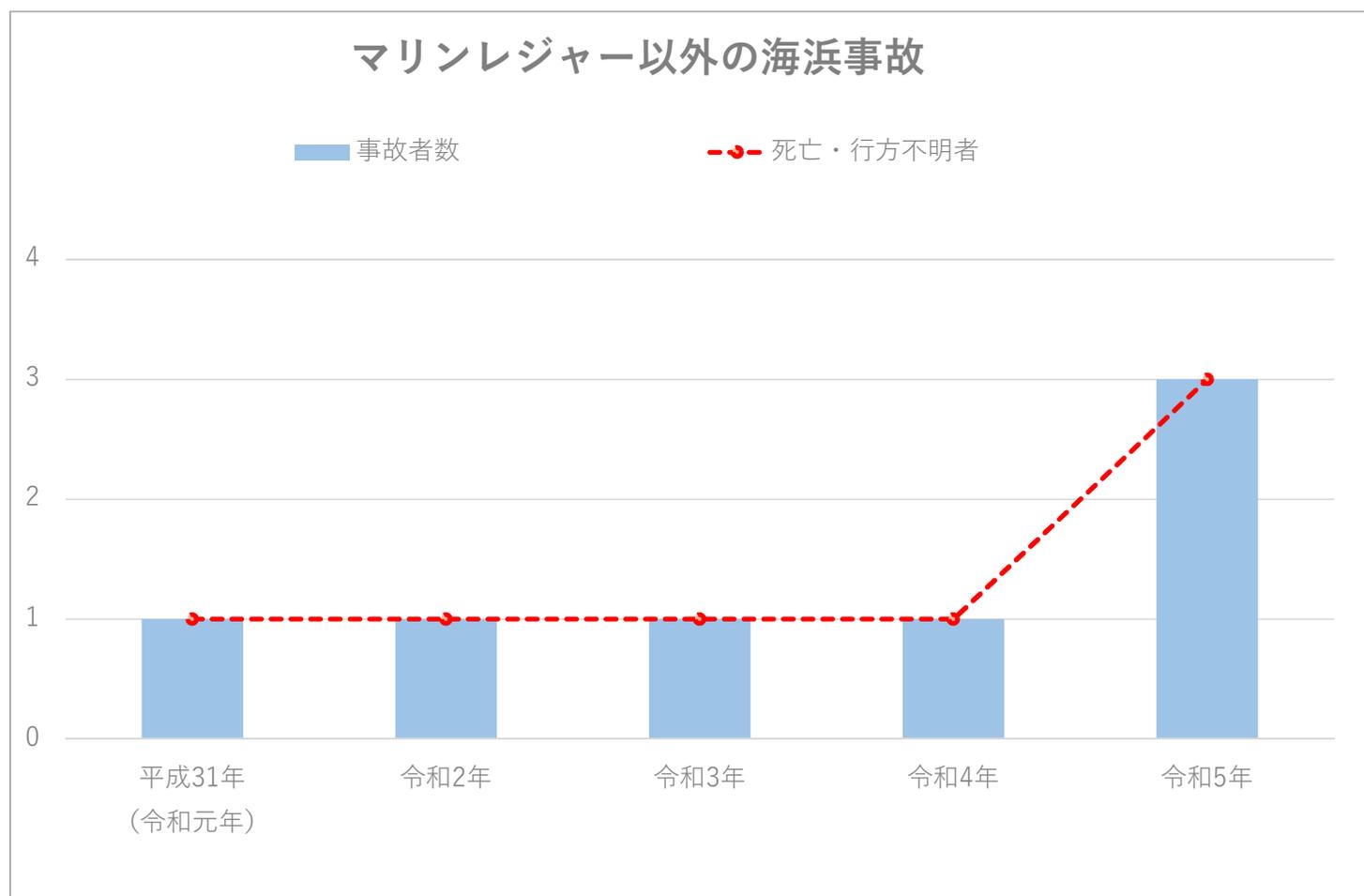
人身海難のうち船舶海難によらない乗船者の人身海難の件数は5件で前年と比較して5件減少しました。

また、船舶海難によらない乗船者の人身海難による死亡・行方不明者は0人で前年度と比較して1人減少しました。



#### ◎マリンレジャーに伴う海浜事故

人身海難のうちマリンレジャーに伴う海浜事故の件数は1件で前年と比較して増減はありませんでした。  
また、マリンレジャーに伴う海浜事故の死亡・行方不明者は1人で前年と比較して増減はありませんでした。



#### ◎マリンレジャー以外の海浜事故

人身海難のうちマリンレジャー以外の海浜事故の件数は3件で前年と比較して2件増加しました。

また、マリンレジャー以外の海浜事故による死亡・行方不明者は3人で前年と比較して2人増加しました。

## 海難発生状況

## 船舶海難隻数

区分 年	衝突	乗揚	火災	浸水	転覆	運航不能	行方不明	その他	全損・再掲	死亡・不明・再掲	計
平成31年 (令和元年)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0	1	3 (1)
令和2年	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	3 (0)	0	0	6 (0)
令和3年	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	2 (0)
令和4年	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	0 (0)
令和5年	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	7 (0)

( ) は外国船を再掲

## 人身海難者数

区分	年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
船舶海難によらない乗船者の人身海難		4 (1)	1 (0)	6 (0)	10 (1)	5 (0)
マリンレジャーに伴う海浜事故		0 (0)	1 (1)	3 (2)	1 (1)	1 (1)
マリンレジャー以外の海浜事故		1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (3)
計		5 (2)	3 (2)	10 (3)	12 (3)	9 (4)

( ) は死亡・行方不明者数

## 【参考】（用語解説）

## ・「船舶海難」について

海上における船舶に衝突、乗揚、火災、浸水、転覆、運航不能（機関・推進器・舵等の損傷又は故障、操船技能不足等）、行方不明、その他安全な運航が阻害された事態が生じた場合をいう。

## ・「人身海難」について

船舶海難によらない乗船者の人身海難、マリンレジャーに伴う海浜事故、マリンレジャー以外の海浜事故をいう。

## (1) 船舶海難によらない乗船者の人身海難

衝突、乗揚、転覆等の船舶海難以外の事由により発生した船舶の乗船者の海中転落、負傷、病気等をいう。

## (2) マリンレジャーに伴う海浜事故

遊泳中や釣り中などの余暇活動の事故をいう。

## (3) マリンレジャー以外の海浜事故

岸壁等からの海中転落や自殺等をいう。